



2021年4月9日発行

発行責任者
立憲民主党・民権クラブ 佐々木ナオミ
〒250-0875
小田原市南鴨宮3-6-13 天野ビル1F西
phone.0465-46-6831
fax.0465-46-6857
<https://naomi-sasaki.com/>

No.11

令和3年度当初予算成立 過去最大の規模

令和3年度予算は、コロナ対策の必要性が高まる中、税収の大幅減収が見込まれ、実質的に年度中の歳入で歳出を賄えず、貯金の取り崩しや県債の発行により編成されました。

一般会計は、前年比107.6%の**2兆484億円**と過去最大の規模。コロナ感染症対策に多くの予算を割く一方で、徹底した事業見直しにより110億円を捻出しています。みなさまに注目していただきたい内容をピックアップしました！

- 医療提供体制の強化として、回復した患者の**後方搬送**の神奈川モデルによる病床の拡大、感染者急増時の**かながわ緊急酸素投与センター**の準備等。
- 高齢者や障がい者が生活する施設の従業者へPCR検査を実施。約32億円。
- ワクチン接種関係予算。約5億円
- 県内経済の回復に向けた支援として、**感染拡大防止対策**や**ビジネスモデル転換**に対する補助、約38億円。
- **アクリル板の無償貸出**継続、貸し出し拠点は小田原合同庁舎をはじめ、5箇所に拡大。
- 商店街の活性化及び地域における消費喚起のためのプレミアム商品券事業への補助。約1億円。
- 学びの保障等として、小学校2年生の**35人以下学級**の実施。
- 県立高校でWiFi環境が整っていない家庭にオンライン学習のための**通信環境を提供**する。
- 行ってみたい神奈川の魅力づくりとして約22億円。地元かながわ再発見事業（かながわ県民割）や県西地域の**広域ワーケーションモデル事業**など。
- 鳥獣害対策。イノシシ、シカの捕獲実施者に対し、1頭あたり**2000円の捕獲奨励金**を上乗せ補助。
- ニホンザルH群の全頭捕獲を求める陳情が早川・片浦地域のみなさまから県議会へ提出。**全会一致で可決！**

小田原市立病院と県立足柄上病院との連携方針発表

—足柄上病院の分娩機能は、小田原市立病院に集約—

4月2日、神奈川県は小田原市立病院と県立足柄上病院との連携・協力の方向性を発表しました。昨年10月に締結した基本協定に基づくものですが、県西地域の2つの公立病院がどうなるのかの具体的なものが見えてきました。

特に、足柄上病院の分娩を小田原市立病院に集約するという方向性は、出産できる場が圧倒的に少ない県西地域にとっては、大きな影響がありそうです。人口減に悩む県西地域は、ウィズコロナ時代に新たな暮らし方を求める方の移住政策も見据え、活性化策にとり

くむために「県西地域活性化プロジェクト」を同時に改定していますが、安心して出産できる体制があるかどうかは、これから子供を持ちたいと願う世代にとっては大きなポイントです。産婦人科医の確保が全国的にも難しく、また分娩は不採算になりやすいため、集約は致し方ないとも言えますが、地域の医師会や民間医療機関とも連携をし、協定を県西の地域医療の充実につしっかりと生かすべきです。女性が安心して自分らしいお産ができるように、今後の行方を注目していきます。

神奈川県感染拡大防止協力金 第8弾

対象期間 令和3年4月1日(木)～4月21日(水)
内容 5時～21時の時短営業(酒類の提供は11時～20時)
対象店舗 営業の形態や名称にかかわらず、通常21時から翌朝5時までの時間帯に営業し、食品衛生法に基づく飲食店営業又は喫茶店営業の許可を受けた店舗
協力金 1店舗あたり最大84万円・「時短営業した日数×4万円」を交付します。
申請受付期間 令和3年4月22日(木)～5月28日(金)(当日消印有効、締切厳守)

<問い合わせ先>

045-285-0745

<受付時間>

月～金(祝日除く) 9時～



第7弾

申請の手引き



申請書



第7弾の申請期限
5月7日(金曜)まで

性的マイノリティへの配慮について

県内初のパートナーシップ制度導入市である小田原市、それに続く形で南足柄市や大井町も導入に向けて取り組みが始まっています。性的マイノリティへの支援は当然であるという意識は広がりつつありますが、一方で、周囲の無理解な偏見から様々な悩みや苦しみを抱える方は多いです。

県の相談事例

県では、性的マイノリティの方の生きづらさをなくす取り組みとして、当事者や家族などを対象に、性的指向や性自認（SOGI）に関する悩みの解決を図るための「派遣相談」を行っています。

（感染症対策のため現在休止中）当事者からの生活上の問題に関する相談、対人関係に関する相談、などがあり、特に、高校生からの相談が多く、本人だけでなく、支援者である教員と一緒に相談に来るケースも多いとのこと。

公立中学校の6割 制服選択可能

そこで、思春期の子供たちの悩みを少しでも改善するために、県内公立中学校の制服の配慮について質問したところ、現在、約6割の学校において、スカートとスラックスを選択できるようになっているとの事でした。



また、同性パートナーシップ制度の証明を受けているカップルに対して、県は県営住宅への入居支援を行っています。他にも例えば、医療の現場で手術同意の対象者としてみなすなどの対策を県立病院でははっきりと明記して、当事者が安心して医療を受けられる体制をつくるよう強く求めました。

県では、令和3年度中に改定の「かながわ人権施策推進指針」に性的マイノリティに対する施策をしっかりと位置づけ、理解促進や当事者支援の取組を進めていくとの、局長からの力強い答弁もありました。

県としてさらなる取り組みを！

県内のパートナーシップ制度導入はすでに14市町ですが、検討中も含め19市町が未導入です。県内どこに住んでも同じサービスを受けることができるよう県としてパートナーシップ制度の導入検討を進め、「ともに生きる社会かながわ」を実現するよう、強く求めま

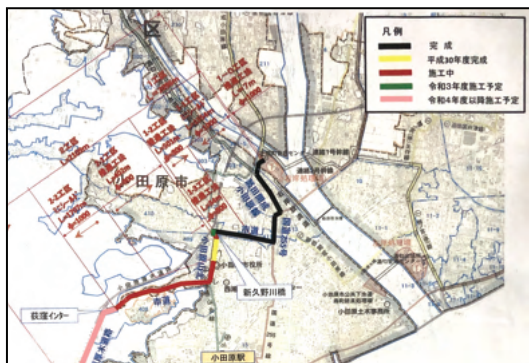


流域下水道 なぜ難工事？

小田原市の公共下水道は、県の酒匂川流域下水道につながり、酒匂川沿いに設置された2つの処理場でまとめて処理されています。流域の関係市町は、流域下水道の建設費や維持管理費を負担していますが、老朽化対策や現在進行中の新たな箱根小田原幹線の整備等による経費増大で、市町の負担金が今後増えていきます。コロナ過であることも手伝って、どの市町も財政状況は不透明のなかで、今後流域下水道事業はどうなっていくのか、質問しました。

箱根小田原幹線は工事がストップ！

箱根小田原幹線は、箱根町湯本地区を下水道区域に



編入するため、小田原市扇町の流域下水道右岸処理場から湯本地区までの約9kmに通す下水道管で、約100億円の事業費をかけて、令和12年

度完成を予定しており、現在約25%が工事終了。しかし、現在、小田原市内荻窪と久野地域の二か所で、工事が止まってしまっています。荻窪地区では、堅い地盤によってシールドマシンが進めない状態（関係費用1億8千円）。久野地区では、想定外の軟弱地盤のために、シールドマシンが沈下し進めなくなり、すでに2年止まったままになっています。このシールドマシンを回収するために新たな立て坑を掘ったところ埋蔵文化財調査が必要となり、この調査のために数か月は工事が進められない状況です。（関係費用は2億400万円）。

今後10年で、市町の負担金は18%増と発表！住民の下水道料金に影響あり？

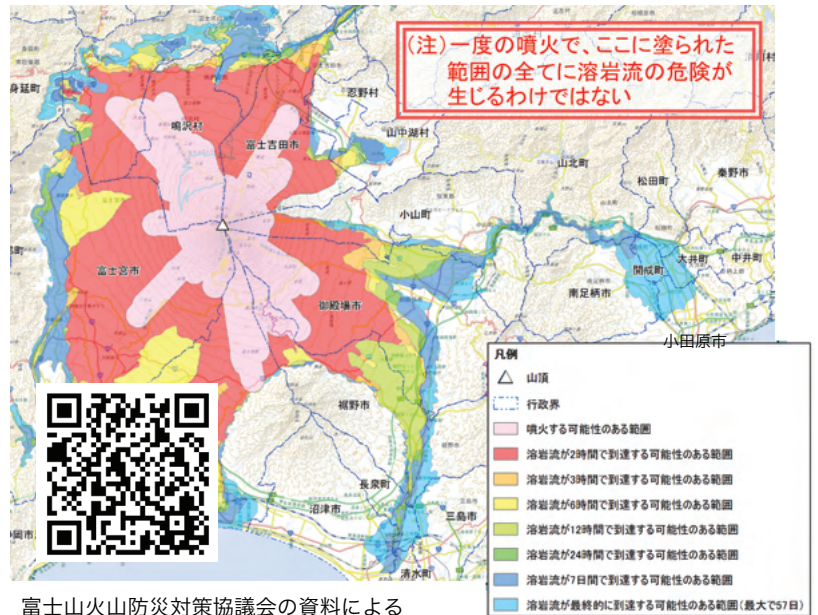
下水道事業はどの市町も今後の運営が難しいですが、県の流域下水道負担金が増えていくと、市町の下水道事業運営はさらに難しく、それはそのまま、住民の下水道料金に影響します。今後の事業推進には、酒匂川流域の関係市町に対し、丁寧な調整と連携強化にしっかり取り組み、県民理解につとめるよう、強く要望しました。

富士山火山防災マップが改訂されました。

県は3月26日、最新の知見に基づく、富士山大規模噴火による溶岩流被害の想定を発表しました。H26年発表の「富士山火山防災マップ（災害対策山静神連絡会議発行）」では、小田原市は30～50cmの降灰予想が示されました。今回の発表では、更に溶岩流被害も想定されるという大変深刻な結果です。小田原への溶岩流到着まで413時間（17日）かかるので、避難等の対応は可能ですが、その後の復興は容易ではないでしょう。

自然に恵まれた小田原地域では、同時に、地震・津波・洪水・がけ崩れといった様々な自然災害に対する対策が必要ですが、これに加えて富士山噴火対策も求められることになります。県が国と連携し市町への支援を行うよう私もこのテーマに取り組んでまいります。

富士山噴火による溶岩流到達マップ



富士山火山防災対策協議会の資料による



オリンピック組織委員会会長の森氏による女性蔑視発言をめぐって、小田原で行われた抗議活動が、テレビ局に取り上げられました！



小田原に新しくできた小規模保育園「オダワラソダチ」を、県西地域の女性議員とともに見学。前衆議院議員神山洋介氏、ぎんが邑代表でもある望月聖子神奈川県議も参加。



箱根口ガレージと報徳広場のオープニングセレモニーに参加。小田原観光大使の合田雅史さんと。



本町にあるリバティー小田原日本語学校を見学。外国人の方にも安心して学び働き、暮らしていただくための支援について意見交換。



神奈川県警にてアクティブ交番見学。小田原では廃止される荻窪交番の代わりに、活用されます。



松原神社にて節分追儺式に参加！感染症対策を行いながら、1日も早いコロナ感染症の収束を願いました。



コロナ禍で困っていらっしゃる地元の事業者さんの応援に！地域紙にも掲載されました。



開成町の下山千鶴子町議主催のジェンダー平等についての勉強会に参加。瀬戸酒造見学&武井由起子弁護士のお話。とても参考になりました。



小田原駅東口にできた「ミナカ小田原」を県西の女性議員や市民と一緒に見学。万葉倶楽部の高橋専務にご案内いただき、併せて、コロナ禍の営業の状況もお聞きしました。

事業者対象の一時支援金

緊急事態宣言の 影響緩和に係る 一時支援金

対象 ● 緊急事態宣言に伴い売上が減少した中小法人・個人事業主
● 2019年又は20年比で、21年の1,2又は3月の**売上が50%以下**
● 神奈川県感染拡大防止協力金の支給対象者は給付対象外
支給額: 法人60万円以内 個人事業主30万円以内
申請期間: 3/8(月)~5/31(月) 申請方法: オンラインのみ
登録確認機関の事前確認が必要

一時支援金事務局
相談窓口
0120-211-240
03-6629-0479



小田原市は飲食店以外の事業者支援として、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策中小企業事業者等支援金第3弾」を決定！詳しくは市のホームページへ！



休業支援金 パート・バイトなどの非正規で働く人対象

新型コロナウイルス 感染症 対応 休業支援金・給付金

事業主が休業させ、休業期間中の賃金(休業手当)の支払いを受けることができなかった方に対して、**労働者の申請により**、支援金・給付金を支給
平均賃金の最大80%(上限:1日当たり11,000円)
※大企業のシフト労働者等も対象に追加

新型コロナウイルス感染
症対応休業支援金・
給付金コールセンター
0120-221-276

- 時短営業で、これまでよりも勤務時間が短くなったり、シフトに入れずに賃金が減ってしまったアルバイトやパートなどの非正規雇用者を含めた労働者が、ご自分で申請できる給付金です。これまでは中小企業に限っていましたが、大企業で働いている方も対象に拡大しました。
- また、事業者が申請に協力してくれない場合も、個人で申請できます。急にバイト代が減って生活に困っている方、さかのぼって申請できますので、ぜひ申請をしてください！
- 昨年4月からの休業期間から対象になります。なお、**申請締め切りが3月末日までから5月末日まで延期**されました！諦めずにぜひトライしてください！
- 以下の点に注意！
 - ① 勤めている会社が大企業か、中小企業かを会社に確認。
 - ② 申請書の中の「事業主欄」は「本社」になります。本社に申請手続きを依頼すると時間がかかるケースも！
早めの申請準備をしてください！

そのほか、申請書の書き方など、わからないことは、コールセンターへ！

それでもわからない場合は、佐々木ナオミ事務所（0465-46-6831）までご連絡なくお問い合わせください！

10年目の3.11—原子力緊急事態はまだ続く。



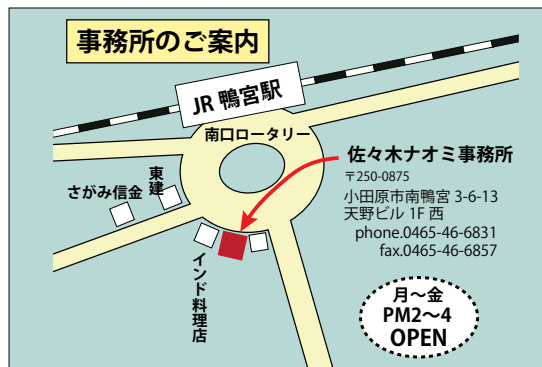
3月27日、日比谷公園で「さよなら原発1000万人アクション」主催による脱原発の集会が行われ、私もサイレントデモに参加しました。満開の桜の下、1500人が、プラカードやのぼり旗を掲げて日比谷から東京まで練り歩きました。現在稼働中の原発は36基のうち9基です。管政権がめざす2050年にカーボンニュートラルという目標には、原発の再稼働が織り込まれているという解釈が一般的です。未だ原子力緊急事態が続いているのに、再稼働を進めるなんて、正気の沙汰とは思えません。市民の力で脱原発を進めていきたいと思います。

(文責：事務局 F)

佐々木ナオミのプロフィール

1969年 小田原市田島に生まれる
小田原市立国府津小学校を経て国府津中学校卒業
1988年 神奈川県立西湘高等学校卒業 第29回生
1992年 和光大学人文学部文学科卒業
1997年 大手学習塾勤務を経て鴨宮に学習塾を開業
2007年 小田原市議会議員 初当選
厚生文教常任委員長・議会運営委員長を歴任
2019年 市議を3期務めたのち、神奈川県議会議員に当選。
県西部初めての女性議員。

市内鴨宮在住



Facebook ページ



公式ホームページ

